

2018年10月5日

関係各位

千代田化工建設株式会社  
IR・広報・CSR部**北海道北部風力送電株式会社向け  
世界最大級\*の蓄電池システム建設工事 設計・調達・建設(EPC)業務を受注**

千代田化工建設株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:山東 理二、以下「当社」)は、北海道北部風力送電株式会社\*\*(本社:北海道稚内市、代表取締役社長:伊藤 健)が計画する「風力発電のための送電網整備の実証事業」における北豊富変電所蓄電池システム建設工事の設計・調達・建設(EPC)業務を受注しましたので、お知らせします。

1. 顧客名: 北海道北部風力送電株式会社
2. 案件名: 北豊富変電所蓄電池システム建設工事
3. 建設地: 北海道天塩郡豊富町
4. プロジェクト概要:

北海道北部風力送電株式会社が実施する北海道北部地域での送電網整備の実証事業(送電網整備エリア 77.8km)のうち、当社は変電所に併設する世界最大級の蓄電池システム(出力 240MW、蓄電池容量 720MWh)を構成する蓄電池、制御システム、受変電設備、大型建屋を一括元請けとして全体を取り纏め、システム全体の最適化を図ってまいります。

北海道北部地域は国内でも風況が良く風力発電の適地であるものの、送電網が脆弱なため風資源を有効活用できていないのが現状ですが、当該蓄電池システムによって、今後の風力発電の大量導入に向けた系統制約の解消と安定的な電力供給に大きく寄与することが期待されます。

当社は2017年8月に発表した中期経営計画「未来エンジニアリングへの挑戦」において、地球環境エンジニアリング事業の拡大を掲げており、メガソーラー発電・蓄電池システム等を含む再生可能エネルギー分野の事業に積極的に取り組んでいく方針です。

昨今、風力発電及び太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、蓄電池システムのニーズが高まっております。当社は今後も、「エネルギー」と「環境」の調和を実現する技術力・プロジェクト遂行力をコアバリューとして発揮し、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

\* 2018年9月30日時点 当社調べ

\*\* 株式会社ユーラスエナジーホールディングス、エコ・パワー株式会社、北海道電力株式会社及び稚内信用金庫株式会社及び北海道銀行株式会社及び北洋銀行株式会社が出資し、2013年8月に設立。

以上

---

この件に関するお問い合わせ先 :IR・広報・CSR部 塚本／横田  
電話: 045-225-7734 FAX: 045-225-7748  
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>